

# 日本における宿根草花壇の可能性について II

## 英国王立園芸協会ウィズレーガーデンで 用いられている宿根草の調査

西村 悟郎 (人文学部文化学科)

イギリスのガーデンでは多くの宿根草が用いられ、それらは花壇を美しく飾っている。その影響を受けて、最近では日本でも宿根草の人気が高まり種苗会社の通信販売のカタログにも多く扱われるようになってきた。

英国のガーデンでどのような種類の宿根草が用いられているかを正確に知る事は、日本に宿根草を導入する上で重要な事である。著者は1993年にウィズレーガーデンのミックスボーダーとサマーガーデンで植栽されている植物の調査を行ったが (Nishimura 1998、2001)、今回は2004年8月19～22日に同じミックスボーダーと新たに1999年に作られたカントリーガーデンの植物の調査を行った。

### 1. ミックスボーダー

ミックスボーダーはウィズレーガーデンの中心部にあり、セイヨウシデの生垣で囲まれている。中央に幅11mの芝生を挟むダブルボーダーで長さ110m、奥行きは6mである。植物材料は低木、灌木、宿根草、球根類からなる。今回、282種および品種が観察された。用いられている種および品種の多い属としては、*Clematis*、*Salvia* (15種および品種)、*Phlox* (11)、*Aster* (10)、*Dahlia* (8)、*Sedum*、*Kniphofia* (7)、*Agapanthus*、*Hemerocallis*、*Miscanthus*、*Persicaria* (5)、*Achillea*、*Agastache*、*Artemisia*、*Astrantia*、

*Eupatrium*, *Helenium*, *Rudbeckia*, *Verbena*, *Veronicastrum* (4), *Buddleya*, *Campanula*, *Canna*, *Cornus*, *Cortaderia*, *Cosmos*, *Delphinium*, *Echinacea*, *Euphorbia*, *Knautia*, *Origanum*, *Penstemon*, *Thalictrum* (3), *Aconitum*, *Allium*, *Alstromeria*, *Anemone*, *Argyranthemum*, *Baptisia*, *Crambe*, *Eryngium*, *Gaura*, *Gladiolous*, *Inula*, *Lychnis*, *Molina*, *Nepeta*, *Potentilla*, *Sambucus*, *Stipa*, *Strobilanthus* (2) など

があげられる。この中で、*Buddleya*, *Cornus* は樹木である。これらの植物は丈夫で育てやすいものも多く、日本でも栽培を見かけるものが多い。特に、これから普及が期待されるものとしては

*Kniphofia*, *Persicaria*, *Agastache*, *Artemisia*,

*Astrantia*, *Veronicastrum*, *Echinacea*, *Aconitum*, *Alstromeria*, *Crambe*, *Eryngium*, *Inula*, *Nepeta*, *Potentilla* などである。



図1 ミックスボーダー(2004年8月19日)  
ルドベキア、ヘレニウム、カンナ、ダリア、セダム、  
など夏の花が見られる。

## 2. カントリーガーデン

カントリーガーデンはミックスボーダーに隣接してあり、1999年に Penelope Hobhouse によって設計され完成した。セイヨウシデの生垣に囲まれた長さ62m、幅35mの広さの中に左右対称の整形式庭園が作られている。植物は低い樹木、灌木、宿根草、球根類からなり、中央に水の湧き出る円形の泉が置かれている。今回調査で316の種および品種が用いられていることが分かった。用いられている種および品種の多い属としては、*Rosa*, *Geranium* (14種および品種)、*Clematis* (12)、*Euphorbia*, *Salvia* (10)、*Allium*, *Lilium* (9)、*Penstemon* (8)、*Agapanthus* (7)、*Anemone*, *Hosta*, *Phlox* (6)、



図2 カントリーガーデン(2004年8月19日)

泉を中心にカラー、キャッツミント、ルリタマアザミなどが植えられている。

*Iris*, *Lysimachia*, *Papaver* (5), *Aster*, *Astrantia*, *Campanula*, *Hemerocallis*, *Lavandula*, *Nepeta*, *Rudbeckia* (4), *Aconitum*, *Delphinium*, *Eupatrium*, *Helenium*, *Helleborus*, *Hydrangia*, *Perovskia*, *Philadelphus*, *Pulmonaria*, *Sedum* (3), *Achillea*, *Ajuga*, *Anthemis*, *Argyranthemum*, *Catananche*, *Chionodoxa*, *Choisya*, *Cimicifuga*, *Coreopsis*, *Epilobium*, *Epimedium*, *Galega*, *Kniphofia*, *Linaria*, *Lupinus*, *Lychnis*, *Nemesia*, *Physostegia*, *Polygonatum*, *Sanguisorba*, *Stipa*, *Thalictrum*, *Tulipa*, *Veronica* (2) などがあげられる。1. の項で紹介したもの以外で、この中で日本に普及が期待されるものとして *Euphorbia*, *Lysimachia*, *Perovskia*, *Pulmonaria*, *Epilobium*, *Galelga*, *Veronica* などがあげられる。

### 参考文献

Lord, T. (edi) , RHS plant finder 2004 — 2005. 2004

Nishimura, G., Plant materials and their disposition in the mixed borders and the summer garden at the Royal Horticultural Society' s Garden at Wisley.. Bull. Dep. Hort. Keisen College. 2001